

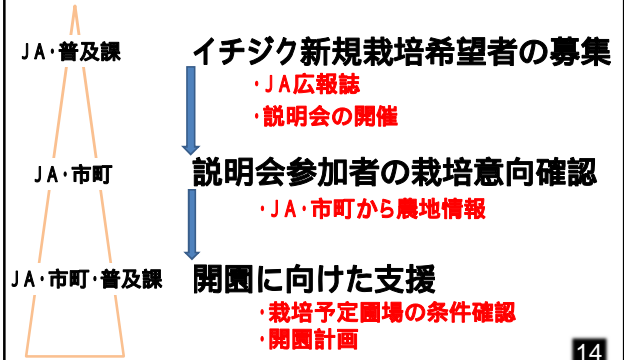
7 就農支援のスケジュール管理 研修生

H27年度就農予定者のスケジュール

氏名	就農地	就農時期	作目	27年度													
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
A	武豊町	H27.1	ミニトマト														
B	知多市	H27.3	露地野菜														
C	武豊町	H27.5	有機野菜														
D	大府市	H27.7	露地野菜														
E	阿久比町	H27.9	施設野菜														
F	美浜町	H27.10	キュウリ														
G	南知多町	H27.11	有機野菜 イチジク														
H	大府市	H27.12	施設野菜 サクランボ														
I	常滑市	H28.2	施設野菜														
J	半田市	H28.1	水稲														

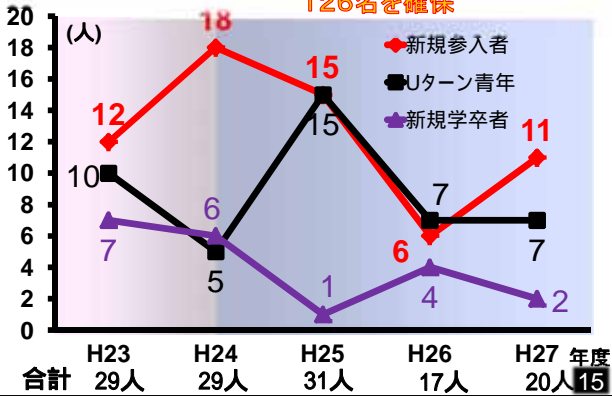
8 組織的取組支援の事例

JAあいち知多いちじく部会の取り組み



9 成果

平成23年～27年の5年間で
新規就農者の確保目標65名に対し
126名を確保



9 成果

新規就農者のうち
45歳未満の新規参入者は52名で

自立まで導けた45歳未満の
新規参入就農者は
46名

10 成果を上げた要因

成果を上げた要因

- (1) 就農希望者の実情とニーズを的確に把握
- (2) 関係機関の連携した支援
- (3) 問題点を就農希望者に理解させ、危機意識を持たせたこと
- (4) 就農希望者が当面している問題に自主的に取組み、自ら納得して行動を起こさせたこと

11 残された課題

- (1) 就農希望者へのより綿密な支援
- (2) 就農希望者の農業知識や実情に応じた研修先の確保
- (3) 新規参入者の経営の安定

最後に

就農前から技術の習得などの積極的な支援が重要